

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26	介護計画の作成において全職員でカンファレンスは実施しているが、アセスメントやプランの立案、モニタリングなど大部分は管理者のみが行っている為職員は具体的な理解が出来ていない	全職員が介護計画作成のプロセスを理解し、利用者の望まれる、より豊かな生活の実現を支援できるようになる	職員が担当利用者を持ち、他の職員とのカンファレンスをしたり、管理者と共に一連の介護計画作成のプロセスを実際に行う	6ヶ月
2	4	運営推進会議を開催することが目的となっており、毎回ホームの現状や活動報告で終始しており内容に変化がない	認知症の理解と認知症ケアにおけるグループホームの役割りを運営推進会議を足掛りに広く知って頂くようにする	運営推進会議の委員とは別に参加を呼びかけていく	12ヶ月
3	13	認知症の研究が進んでいるが専門的知識を学ぶ機会がない	専門的知識を得て技量を身につけ、それを日々のケアに生かしていく	勤務時間外に研修等、学びの機会を作る	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。